

2-2 調査結果

調査結果を表 3 に示す。ダイオキシン類は採取したすべての地点で環境基準値を下回っており、環境省から公表されている地下水質調査結果^{※1}(全国平均値:0.053pg-TEQ/L, 濃度範囲:0.00028-0.67pg-TEQ/L)における全調査地点(467 地点)で観測された濃度範囲内である。

※1:令和 3 年度 ダイオキシン類に係る環境調査結果 (令和 5 年 3 月 環境省)

表 3 ダイオキシン類調査結果

調査地点	ダイオキシン類濃度 (pg-TEQ/L)				基準値 ^{※2}
	PCDDs	PCDFs	DL-PCBs	合計	
大野城市牛頸 2 丁目	0.040	0.015	0.0031	0.058	1 以下
大野城市南ヶ丘 3 丁目	0.044	0.016	0.0031	0.063	
大野城市白木原 1 丁目	0.041	0.015	0.0031	0.060	
大野城市山田 3 丁目	0.039	0.015	0.0034	0.058	
大野城市大池 1 丁目	0.040	0.015	0.0033	0.059	

※2:ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁(水底の底質の汚染を含む。)及び土壌の汚染に係る環境基準について(平成 11 年 環告 68 号)